

秋の取り組み第1弾！ 駅頭・地域宣伝行動を成功させよう

9月3日の第2回理事会で出されて方針に基づいて、事務局ではその具体化を各平和委員会・平和の会に以下のような方向で要請しております。

秋の取り組みの前半は、9/24活動交流集会を充実なものにする。9/25～10/1の駅頭・地域宣伝を成功させる。「茨城の空に米軍機はいりません」の署名の準備にはいる。そして、10月7日（土）の第2回常任理事会で中間的総括をおこない、後半の取り組みとして、10・21県民集会を成功させる。意見広告・財政活動を積極的に取り組む。署名活動を本格的にすすめる。また、前半・後半を通じて仲間づくりや「九条の会」の運動を条件と力量の応じて強めていきます。

< 駅頭・地域宣伝はつぎのように検討をお願いします >

* 9/25～10/1 間の1日 県内通過の常磐線の28の駅頭でチラシ配布を行う。

< 常磐線 >

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1. 取手：取手平和委員会 | 16. 水戸：9/17 共同実施 |
| 2. 藤代：藤代平和の会 | 17. 勝田：ひたちなか平和の会 |
| 3. 佐貫：りゅうがさき平和の会 | 18. 佐和：" |
| 4. 牛久： | 19. 東海：東海村平和委員会 |
| 5. 常陸野牛久：阿見町平和の会 | 20. おおみか：" |
| 6. 荒川沖：土浦平和の会 | 21. 日立多賀：さくらのまち日立平和委員会 |
| 7. 土浦：" | 22. 日立：" |
| 8. 神立：" | 23. 小木津：" |
| 9. 高浜：石岡平和の会 | 24. 川尻：" |
| 10. 石岡：" | 25. 高萩：北茨城平和の会 |
| 11. 羽鳥：やさと平和の会 | 26. 南中郷：" |
| 12. 岩間：笠西平和の会 | 27. 磯原：北茨城平和の会 |
| 13. 友部：内原・友部平和の会 | 28. 大津港：" |
| 14. 内原：" | 29. |
| 15. 赤塚：水戸西平和の会 8/22 実施済 | |



- * チラシは各平和委員会に県から送ります。
- * 「米軍機来るな茨城実行委員会」の取り組みですので、加盟団体・協力して貰える団体・個人には呼びかけてください。取手・藤代・佐貫・牛久・土浦・神立・勝田・東海の各駅では新婦人のみなさんに、また、藤代・土浦・石岡・勝田では茨城労連傘下の組合にはたらきかけてください。
- * つくばエクスプレスの守谷・つくばみらい・つくばの各駅でも守谷平和の会・つくばみらい平和の会・つくば平和委員会で検討をお願いします。
- * 水戸線・水郡線などでも可能な所は頑張ってください。
- * また、地域の配布の方がよい鹿行や県西では地域配布をお願いします。以上

県平和委員会活動交流集会のご案内
地域職場の運動を一層強めるために

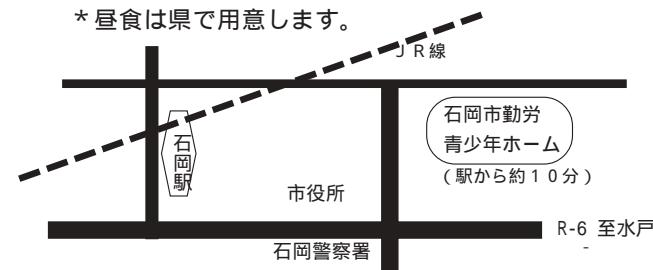
活動交流集会を成功させよう！

現在、36の平和委員会・平和の会が改憲阻止を中心に取り組みを強めていますが、本格的に茨城の平和運動の底力を作り上げのはこれからです。各地域・職場からの成果や教訓とともに、それ以上に悩みや困難を本音で出し合って話し合うことが大切な時期に来ています。

是非、各平和委員会・平和の会から多数ご参加くださるようお願いします。

と き：9月24日（土）10時～5時
と ころ：石岡市勤労青少年ホーム（0299-24-0322）
日 程 10:00～10:15 挨拶と説明
10:15～12:00 3グループで討論
12:00～13:00 昼食休憩
13:00～16:00 3グループで討論
16:00～17:00 まとめ・終了

- * 各平和委員会2名以上の参加
- * 昼食は県で用意します。



平和かわら版

449
月3回発行
2006.9.15

平和新聞茨城版
発行：茨城県平和委員会
〒310-0912 水戸市見川5-127-281

Tel/Fax 029-251-2806
E-mail ibahei@amber.plala.or.jp



茨城の空に米軍機はいりません10・21県民集会

日時 10月21日(土) 午後1時半開会
場所 小美玉市玉里総合文化センターホール
講師 内藤 功(百里弁護団長)
連帯あいさつ
新倉 泰雄氏(原子力空母の横須賀配備阻止三浦半島
連絡会 事務局長代行)
経過報告と方針
各団体と地域の取り組み

2006年取手平和委員会 総会・学習会

取手平和委員会 花沢 楓

8月20日(日) 取手平和委員会総会が4年ぶりに持たれました。参加者22名

前半は学習会で、日本平和委員会の布施 祐仁さんに演題「米軍再編と平和運動」について講演を聞きました。

総会は、今後の活動のところでは活発な意見交換が行われました。

運動方針は、活動は楽しく、息長く!

活動計画

9/9(土) 平和歌声喫茶

仲間作り 当面今年中10人増

核兵器廃絶の運動 新婦人と6・9行動

他団体との共同行動(特に九条の会、教育の会)

学習会(ビデオを見る。戦争体験を聞く。Etc)

主な発言

保健生協の大会で谷川真理さんの講演を聞き、地雷を見せてもらった。いろいろ話を聞き、平和の大切さを実感した。男性 入会

若い人に入ってもらいたいね、でもなかなか居ない。石川島播磨の退職者、石川島播磨の思想差別闘争の体験者を通して、退職者は様々な経験をし、力を持っているのだから、その力を活かしてもらうことも大切。平和委員会という名称は硬いので、「平和

の会」などに変えたらどうか。入会
戦争中、女学生だった。女性からの戦争体験談
集まれば話し合いが弾み、各人の平和の思いが伝わってきます。過去四年間総会は持たれませんでした。総括してみると取手平和委員会は眠っていたわけではなく、取手の平和運動の主要な働きをしてきたということが確認され、大変でも毎年きちんと総会を持ち、皆で確かめ合い、見える活動をしていくことの大切さを再確認。事務局一同力を得た総会でした。

総会の中で四名が入会し、先に一名入会があったので、会員増の目標の半分が達成

取手平和委員会の学習会に参加して

取手在住 増田 千代

8月20日(日)取手平和委員会主催の「在日米軍再編と平和運動」の学習会が有り、講師はイラクの取材に行った事のある29歳の爽やかな青年でした。

今もイラクでは人種・宗派の違いだけで理由もなく殺し合いが続き常に犠牲者は一般庶民であることなどを聞く。戦争は終わっても実際その後もズーと引きずるのだとつくづく思った。戦争からは何も生まれない。

又今、日米安保条約の枠組みを超えた、日本も一緒に戦争する国造りがされている。「在日米軍再編」とは我が国から全米軍がガムに引き上げるのかと思いきや、日本全土に分散・補強すると言う。勿論百里基地もその一つである。

米軍の司令部をなぜ日本におく必要があるか?米軍が世界中に出撃するのに便利だとガムをハブにするのは米軍の勝手だ。その移転費を日本に負担せよと言う。そして俺たちに黙ってついて来いと言う。国民不在で日本政府と米国の2国家で昨年から今年にかけて話し合いがもたれた結果だとの事が、どこまで政府は米国に理不尽な譲歩するのだろうか?本当に腹が立つばかりだ。

こうなるとわれわれに出来ることは、「平和憲法」を守るよう、多くの人々と話し合い勉強する運動を継続することだと思いました。

「米軍機来るな」のピラ

赤塚駅と地域に3500枚配る

一水戸西平和の会

6月に開いた総会で、会独自の活動と「県平和委の方針や共同行動にも地域で可能な活動に取り組んでいく」ことを確認しました。それにもとづいて「米軍機来るな」の活動にとり組んでいます。

7月30日の学習会(実行委員会主催)には14名の会員が参加しました。そして、そこで提起された行動に、早速とり組みを始めました。実行委員会発行の「許せませるか百里基地でのこんな軍事訓練を」のピラの配付です。

8月22日の早朝には、赤塚駅で、出勤する方たちにピラの手渡しをしました。その前後には、会員の自主的な活動で地域での戸別配付をしています。9月10日までに、合わせて3500枚のピラを配付しています。

教育基本法改悪反対茨城連絡会結成される

前の国会で教育基本法の改悪案が上程され、秋の国会が正念場となります。

県内では取り組みが遅れていますが、8月29日に「連絡会」が茨高教組・民主教育をすすめる県民会議・自治労連・私教連・新婦人などで結成されました。県平和委員会も9月3日の理事会で加盟することを決めました。「連絡会」としては八ガキ要請・駅頭宣伝・新聞意見広告(10月初め・茨城新聞掲載・締め切り9月26日)など取り組みを強めています。県平和委員会としても各平和委員会・平和の会のみなさんに意見広告の賛同を要請しています。賛同者の申し込みは県平和委員会の事務局までお願いします。

事務局便
事務所の二台のパソコンは、かわら版の編集他の仕事とフル稼働。
その分の周辺機器の故障もまた多い。すると、加藤さん、隣の畑沢さん、綿引さん、お金をかけ無いようにと総動員であーでもこーでも無いと話し、しかし既にプリンターは新しいのと交換。(ま)